



ななかまど

江別市立江別第一小学校
学校だより
令和3年3月24日発行
第13号

夢をいだき 未来をひらく 江別第一小の子ども

○思いやりをもち 助け合う子(情) ○すすんで学び よく考える子(知)
○ねばり強く やりぬく子(意) ○心もからだも たくましい子(体)

発行責任者 校長 佐藤直己

URL <http://www.ebetsu-city.ed.jp/daiiti-s/>

絆

校長 佐藤直己

先週、第5回卒業証書授与式が挙行され、77名の卒業生が第一小学校の学舎を巣立っていきました。コロナ禍の1年、感染防止のため私たちの生活様式が一変した年でありました。そのような年に小学校生活最終学年を迎えた6年生の皆さんは、本来予定されていた教育活動が制限される中での学校生活となりました。昨年春の一ヶ月半に及び臨時休業に始まり、小学校最後の運動会や学芸発表会もいつもの年と違う形での開催となり寂しい思いをしたことと思います。それでも、6年生の皆さんは至るところで学校の最上級生としてリーダーシップを発揮し全校児童の見本となるような行動を示してくれました。そして、卒業式当日も将来へ向けた決意の発表・卒業証書授与・呼びかけなど、実に立派な姿で第一小学校の最後の場面を飾ってくれました。



卒業式では「絆」について話をしました。

ソーシャルディスタンスという言葉に表されているように、コロナ禍での生活は人と人の距離を保った生活が強いられています。ただ、心の距離まで遠ざけるものではありません。家族・友達・先生など、今まで以上に人とつながることを意識した一年になったと思います。今年の3月11日は、東日本大震災から10年にあたる日でした。当時私たちは「絆」という言葉をよく口にしました。震災で身も心もうちひしがれた人たちをつなげた、人と人との結びつきを示す言葉「絆」。10年たった今、あらためて「絆」という言葉の持つ意味を考える年となりました。第一小学校の校歌にも「強い絆」という歌詞があります。校歌作成の時に、一番の期待を込めた言葉が「絆」です。第一小学校が開校されてから5年間、統合を知っているのは6年生が最後の学年となります。その6年生が第一小学校を創りあげ、友達との絆、先生との絆、家族との絆、全校児童との絆を深めた小学校生活だったと確信しています。これからの人生で、新しい絆、多くの絆が生まれます。一つ一つの絆を深め、豊かな人生につなげていくことを願ってやみません。(式辞より)

6年生の卒業を祝うために全校児童が工夫を凝らし、卒業生へ心温まるプレゼントやメッセージなどを贈っていました。お世話になった6年生のために制作物をきれいに仕上げている姿や、自分たちで企画・運営している姿を見ていると、この1年の子どもたちの成長とともに、次の学年に向けての自覚も感じられました。3月は卒業式や教職員の異動など学校としては別れの季節で、いつの年も切ない思いにかられます。同時にこの1年の成長を大いに感じられる時期でもあります。しっかりと成長した子どもたちが新しい学年でさらなる飛躍をとげられるよう頑張ってください。



保護者の皆様には、この1年コロナ禍での教育活動となり、急な変更等もありご不便・ご迷惑をおかけしました。そのような中、皆様には様々な場面で学校へのご理解とご協力をいただいたことに感謝申し上げます。次年度もこれまでと変わらぬご支援をお願い申し上げます。今年度の感謝の言葉といたします。

お世話になりました!

■東 祐史 教頭（恵庭市に校長採用）

第一小学校の子ども達は、挨拶や話の聞き方が大変素晴らしいと感じていました。また、雨の日の朝、玄関で低学年のランドセルをふいてあげている6年生の姿にも感動しました。素敵な子ども達とお別れするのは残念です。

保護者・地域の皆様には、PTA活動をはじめとし、様々な場面でお世話になりました。ありがとうございました。

■鳴海 仁美 教諭（定年退職）

明るく素直で、笑顔が素敵な子どもたちから、いつも元気をもらって仕事をさせていただきました。まだまだと思っていましたが、とうとう退職することになりました。子どもたちに会えなくなるのはとても寂しいですが、これからも第一小学校を応援していきます。保護者、地域の皆様には、長い間大変お世話になりました。本当にありがとうございました。

■森田 政浩 事務職員（石狩市に転出）

第三小で1年、第一小で5年、計6年間お世話になりました。その間に閉校、開校、学校の引越等色々な体験をさせていただきました。特に学校の創生期に携わることができて貴重な体験ができ、たくさんの思い出ができました。次の学校でも第一小での経験を生かして頑張りたいと思います。児童の皆さん、保護者、地域の皆様には大変お世話になりました。ありがとうございました。

■成田 和麻 教諭（任期満了に伴う退職）

主に5年生と6年生の算数を担当していましたが、他の学年の子ども達とも休み時間等にたくさん関わることができ、とても充実した日々を送ることができました。いまだコロナ禍で先行きが見えないご時世ですが、第一小のみなさんならきっと明るい未来を築くことができるはず。コロナ、そして自分自身に負けずに頑張ってください。半年間ありがとうございました。

■山本 和彦 教諭（当別町に転出）

第三小学校で1年、第一小学校で5年、お世話になりました。素直で、優しく、真面目な子ども達と過ごす毎日はとても楽しく、教師としてやりがいのある日々を送らせていただきました。閉校や開校という大きな節目に立ち会えたことも貴重な経験となりました。保護者や地域の皆様には本当にたくさん助けていただきました。心から感謝申し上げます。名残惜しい気持ちはありますが、今年担任させていただいた子ども達同様、私もこの第一小学校を卒業し、新しく赴任する学校で精一杯頑張っていきます。6年間、本当にありがとうございました。

■杉下 栄三 教諭（任期満了に伴う退職）

1年間の短い間でしたが、江別第一小学校の素直で明るい性格の子ども達に囲まれ、楽しく仕事をすることができました。コロナ禍であまり会う機会が少なかったのですが、保護者の方々のご理解とご支援があったからこそ勤め上げることができたと思います。感謝の言葉しかありません。第一小での経験を糧に次の学校でも頑張っていきます。ありがとうございました。

■岩田 希代子 非常勤講師（任期満了に伴う退職）

退職後3年間勤務させていただきました。4月からは他の仕事に代わるので、本当にお別れです。

今年は、コロナで大変な中でも、一生懸命がんばる子ども達の姿を見て、私も、パワーをもらいました。

4月からのみなさんの姿をそばでは見られませんが、どんなことにも進んでチャレンジしてほしいと思います。

大変お世話になりました。

■高津 真美子 支援員（任期満了に伴う退職）

私は第三小学校で1年、第一小学校で5年、支援員として勤務し、この度、退職することになりました。授業の他に、水泳・遠足・社会見学等と一緒に活動しました。元気で素直な子ども達にパワーや、やさしさをもらい、ステキな時間を過ごすことができました。これからも子ども達の成長を陰ながら応援しています。今まで、ありがとうございました。

あ り が と う 6 年 生

新型コロナウイルス感染症の広がりにより、今年度の卒業証書授与式は、卒業生、保護者、教職員による開催となりました。証書授与の中では、自分の思い、感謝の気持ちなどを一人一人がステージ上で発表しました。卒業生は、立派な態度で臨み、素敵な卒業証書授与式となりました。



今年度も残念ながら、在校生と一緒に「6年生を送る会」「卒業証書授与式」を開催することができませんでした。今まで第一小学校をリードしてくれた6年生に感謝の気持ちを伝えようと在校生は、模造紙に寄せ書きを作り、卒業生へ贈りました。卒業生からは、在校生の各クラスにお礼の寄せ書きを作り、贈りました。お互いに相手を思いやる素晴らしい寄せ書きです。



第5回卒業証書授与式 卒業生お別れの言葉

6年前のあの日。この仲間と出会い、それからずっと一緒に歩んできました。そして、今日僕たちは卒業します。

小さな体に、大きなランドセルを背負い、お父さん、お母さんと、ワクワクしながら校門をくぐったあの日から7度目の春を迎えました。

私は、今でも覚えている。チャレンジする時に背中を押してくれたこと、落ち込んだ時に「絶対大丈夫」と言い続けてくれたこと、いつも私たちを支えてくれていたことを。

失敗しても励ましてくれた。うまくいった時には一緒に喜んでくれた。

いつも私たちを見守ってくれて、困った時にはいつでも相談に乗ってくれたお父さんお母さん。まだまだ、迷惑をかけると思うけど、これからは私たちが、支えていけるように頑張ります。

この6年間、時に厳しく、時に優しく指導し、そして、僕たちを支えて来てくださった先生方。ありがとうございました。

いつも面白くて楽しい仲間。みんなで笑ったり、けんかしたり、時に悲しい思いもしたけど、助け合ってきた仲間。

小学校最後の年は、6年間で一番大変な年だった。たくさんの行事、最高学年としての責任。けれど、それを乗り越えてこられたのは、この仲間と一緒にだったから。

共に笑い、泣き、喜んだ日々は、かけがえない思い出。そして、その思い出のひとつひとつを、この胸に刻みながら、これからもともに歩いていこう。

お父さん、お母さんに支えられ、たくさんの人とつながってきたからこそ、『今』の私たちがあります。今日まで、ともに歩んできた6年間で絶対に忘れません。

私たちはこれから始まる新しい生活の中で、新しい仲間とともに精一杯がんばっていきます。そして、たくさんのことに挑戦し、全力で、未来に向かって羽ばたいていきます。



卒業生清掃活動

3月18日(木)には、6年生が、これまで生活してきた校舎の清掃活動を行いました。自分たちの教室や、階段、廊下等の清掃をしてくださいました。6年生は、これまでも、下級生のために様々なことをしてくれました。卒業生のお別れの言葉にもあるように、最高学年としての責任を果たすように頑張ってくれました。雨や雪の日には、玄関前で、1, 2年生のランドセルをふいてくれるなど、優しい姿が多くみられました。これらの活動が、江別第一小学校の良い伝統となるといいですね。



日常の努力の成果です!

「夢と希望」作文 石狩管内金賞受賞

〇〇 〇〇さん(6年2組)が「ぼくも将来は」という作文で、金賞を授与されました。作文の中で〇〇さんは、心が折れそうになった時に、農家さんのお手伝いをして仕事を認められ、将来、自分にあった仕事を見つけ、一生懸命働こうという自分の将来の夢を実現する思いを表現していました。4月から中学生となる〇〇さんの将来を見つめた素晴らしい作文でした。



新年度における教育活動について

- ① 令和3年度は、新型コロナウイルス感染症感染拡大防止のため、多くの人が集まる4月の全校参観日、PTA総会はありません。
 - ② 令和3年度からは、家庭訪問を実施しません。担任からお伝えしたいことがある際には、個別に連絡させていただきます。ご家庭からも、伝えたいことがある時には、ご連絡をお願いします。
- ※行事等について、できる限り、例年通りの開催を予定していますが、その時々状況を見て、変更、中止等も検討していきます。保護者の皆様のご理解とご協力をお願いします。



日	曜	行事内容
1	木	年度始休業
2	金	
3	土	
4	日	
5	月	
6	火	新6年前日登校日(9時~10時30分) 転入学児童受付(14時)
7	水	着任式 始業式 入学式 T街頭指導① SS1 週間(~13日)
8	木	T街頭指導② 1年生下校指導(~16日) 2~6年5時間授業 SS1
9	金	2計測(5・6年) 2~6年5時間授業 T街頭指導③ SS1
10	土	
11	日	
12	月	1年給食開始 4時間授業 SS1 2計測(1・2年) 読書指導週間
13	火	3年知能検査(3H) 学級写真撮影① 2計測(3・4年 なかま) SS1
14	水	
15	木	学級写真撮影②
16	金	PTA議案書配付 会議日課 4時間授業 江教研専門部会第一次研究協議会
17	土	
18	日	
19	月	1年5時間授業開始 視力検査(5・6年) 児童委員会①
20	火	標準学力検査(NRT)(2~5年2・3H国語・算数) 視力検査(なかま) 食育1年
21	水	職員会議 学校評価委員会 視力検査(3・4年) 図書館開館
22	木	視力検査(1・2年)
23	金	定時退勤日
24	土	
25	日	資源回収日
26	月	児童委員会② 聴力検査(1・2年)
27	火	聴力検査(3・5年) 認証式① 食育2年
28	水	認証式② 戸外清掃 定時退勤日
29	木	昭和の日
30	金	児童会活動内容学級討議期間(~5月7日)

感染症感染拡大防止対策の継続について

新型コロナウイルスの感染者が一時期よりは抑えられつつありますが、学校では、新年度も放課後の教室等の消毒作業、換気の徹底などを継続していきます。ご家庭でも、マスク着用、毎朝の検温等、感染拡大防止対策をお願いします。